

ワナゲ体験会を実施しており

大会」について、

「SC富田林

公式ワナゲ 詳しくは

いる案内をご確認ください 単位クラブ会長へ送付して ゲームが楽しめます。

※会場の都合上、先着30チー

ムまでの出場枠とします

る場合があります

希望チーム数を鑑み調整す

公式ワナゲ体験会のご案内 現在、市内11地区別に公式

るので、より頭と体を使って すが、独特の得点ルールがあ

たいけど道具がない」とい したでしょうか。「やってみ ますが、皆さま体験されま

すこやか老友

SC 富田林とは、S(シニア)C(クラブ)富田林の略称です

10/19

2023.9



発 行 富田林市シニアクラブ連合会 富田林市宮甲田町9番9号 総合福祉会館内 ☎ 0721-25-8261

単位クラブ数 81 クラブ 会 員 総 数 6,215名

高齢期を

前向きに

編集協力 (株)博報社 大阪市平野区喜連西 4-6-69 🕿 06-6797-0212

ま、いかがお過ごしでしょ SC富田林会員の皆さ

SC富田林会長 田中 優子

お身体おいといください

おります。それまでどうか いできるのを楽しみにして

んざりすることもありま

今年の夏は「災害級の暑

若竹千佐子さん(60歳)の 63歳で芥川賞を受賞された

の気持ちで助け合って、高 れないで「おたがいさま」

齢期を前向きに明るく過ご

しましょう。

秋の会員研修旅行でお会

しかし、

先日の新聞に

読んで、元気をいただきま

した。「老」の字に惑わさ

ろに不具合が出てきて、う 歳を重ねると色々なとこ

体調を崩された方も多かっ 高齢者にとっては厳しく、 葉が連日のように報道され さ」:「熱中症警戒アラー るほどの暑い毎日でした。 ト」:「地球沸騰」などの言

(錦郡地区 うクラブや会員 の皆さまのため

ろん衰えることもあるけれ ど、歳を経るにしたがって いと思います」との記事を いることはわかること。老 わかることも多くなる。老 ものだと思いますよ。もち いってやっぱり、すばらし 私は人間で成長し続ける いきいきセミナー 健康づくり

健康づくりいきいきセミナー

ます。詳しくは

セットの貸し出 では公式ワナゲ

に、SC富田林

しを行っており

事務局までお問

い合わせくださ

3分野について講演と発表が 法人大屋学園関西社会福祉専 行われました。 小ホールで健康づくりいきい が参加。福祉・医療・文化の きセミナーが開催され、 制度について」と題して学校 ●福祉…「適切な高齢者福祉 3月4日出、すばるホール 88 名

持ちと家族の助けが大切と話 とが大切と進言し、本人の気 こと、不満や疑問は伝えるこ 演。介護・福祉に関するサー 門学校の山本容平校長が講 ビスを知って気遣いなく使う

しました。

重要性も説きました。 維持のために運動・バランス 機能の低下について、恒常性 達成感や喜びなどメンタルの のとれた食事・睡眠とともに、 講演の中で、加齢による生体 らしてゆくために」と題した ニックの今城保定理事長は、 - 今やるべきこと、元気で暮 ●医療…医療法人今城クリ



私たちは、SC 富田林の活動を応援しています

鳴り響き、幟が並ぶ舞台は圧

する「けはや相撲甚句会」に

)文化…奈良県葛城市で活躍

よる相撲甚句が行われ、会場 に拍子木や寄席太鼓の調べが

親しまれてきた「輪投げ」に

たくさんのご参加お待ちして

への出場権を獲得できます!

公式ワナゲとは、縁日等で

大会」を開催いたします。

「SC大阪

公式ワナゲ大会_

10月19日休すばるホールに

「SC富田林 公式ワナゲ

12月8日金に開催されます

会」で優勝すると…何と—

公式ワナゲ大 「SC富田林

化したもの。輪を投げて棒に

※原則、各クラブ1チームま

での出場としますが、

ールを新しく付け加え競技

おりますー

人れる遊び方は従来と同じで



(6)令和5年度予算(案) 7)会則等改正 (案)

(4) (3) 会計監査報告 (2) 令和 4 年度決算報告

移りました。

が選出され、

(東条地区/山手町星寿会) 任により議長に藤田理事 が報告された後、司会者一 59名出席にて総会の成立 議案の審議に

机ました。動の展開を目指すと述べら ち」を目指し、魅力ある活 まえ、「シニアが楽しく安 彰」受賞の報告と、シニア 心して暮らしていけるま クラブを取り巻く環境を踏 市町村老人クラブ連合会表

あいさつに立ち、 した。 はじめに田中会長が開会 「優良郡

は新規事業

令和5年度 S C 富 田 林

令和5年度SC富田林総 総会

会が4月20日休、すばるホ

ル小ホールで開催されま

令和5年度 SC富田林 事業計画

| Γ | <u> </u> | -7 - | 40 | | _ | 5 17. |
|-----|----------|-----------------------------|---------|----------|------------|--------------|
| | 区分 | 項目 | 時期 | | 本 | 部 |
| | 定例会議 | 本部役員会・理事会 | 第2木曜日 | 4 | 本 | 立尺分 |
| | | 女性部会定例会議 | 第2水曜日 | _ | | |
| | | 若手委員会定例会議 | 第3金曜日 | _ | <u>役</u> | 職 |
| | | 組織強化部会 | 未定(月1回) | Ľ | 会 | 長 |
| Ì | | 第3回 健康ウォーキング | 4月 | | 副会 | 喪 |
| | | 理事·会長·女性部会·若手委員会合同研修旅行 | 5月 | | 会 | 計 |
| | | 各地区での公式ワナゲ体験会 | 随時 | | | 事 |
| | | グラウンドゴルフ大会 | 6月 | Ŀ | 監 | |
| | | 体力測定会 | 6月 | 4 | 理 | Ī |
| | SC富田林主催 | カラオケ大会 | 7月 | _ | 地 | 区 |
| | | 単位クラブ会長研修会の開催(女性部会・若手委員会含む) | 8月 | | | |
| | | 長寿お祝い品の配布(女性部会手作り品) | 9月 | 퇕 | 喜 | 志 |
| | | 社会奉仕の日・友愛訪問 | 9月 | ₽ | žf | 堂 |
| | | SC富田林新聞「すこやか老友」の発行 | 9月・2月 | * | 新 | _ |
| | | 第6回 ウォークラリー大会の開催 | 11月 | | - - | , <u>,</u> |
| | | 会員研修旅行 | 10月 | | 富田林 | |
| | | シニアクラブ作品展 | 11月中旬 | | | |
| | | 公式ワナゲ大会 | 10月 | J | П | 西 |
| | | 健康づくり・介護予防に関するセミナー | 3月 | E | = | # |
| | | 理事・女性部会・若手委員会日帰り研修 | 3月 | F | 青 | 葉 |
| | 確 | グラウンドゴルフ愛好会 | 毎週木曜日 | £ | 绵 | 郡 |
| - 1 | _ | | | | | |

健康づくり・介護予防に関するセミナー 理事・女性部会・若手委員会日帰り研修 グラウンドゴルフ愛好会 解散・休会クラブ会員等救済システムの運用

会員優待制度の推進(実施状況の調査等) ICTの活用(ホームページの充実やリモートの導入等) ホームページの運用

単位シニアクラブよろず相談窓口の運用

単位シニアクラブ活動応援事業(備品貸出、講師紹介等) 活動資金づくり(物品販売)

交通安全講習会、消費啓発講座 会員獲得運動の推進

単位シニアクラブの育成 女性部会の活動推進・強化

若手委員会の活動推進・強化 南河内ブロック市町村老連との連携 「交通事故をなくす市民運動協議会」事業への協力

「まちを美しくする市民運動推進活動」事業への協力など

開催時期は目安であり、変更となる場合がありますし

令和 5 年度 SC 富田林 役員・理事

| ◆本 | 部後 | ₹員※ | は新本部役員 |
|----|----|-----|--------|
| 役 | 職 | 氏 | 名 |

| 役職 氏名 会長 田中優子 副会長 山本俊雄 藤田洋一 敬子 監事 両野 | | | |
|--|-----|----|----|
| 山本 俊雄 融会長 藤田 洋一 会計 谷 敬子 些事 山本 昭二 | | 氏 | 名 |
| 融会 藤田 洋一 会計 谷 敬子 些 車 山本 昭二 | 会 長 | 田中 | 優子 |
| 藤田 洋一 会計 谷 敬子 監事 山本 昭二 | 미스ㅌ | 山本 | 俊雄 |
| 些 車 山本 昭二 | 副云文 | 藤田 | 洋一 |
| | 会 計 | 谷 | 敬子 |
| ー サ 古野 保 | 臣 审 | 山本 | 昭二 |
| ITI JI | 二 争 | 南野 | 保 |

※ は新理事

| 地 喜 新 富 川 青 錦 彼 大 東 金 金 女 若 区 志 堂 林 西 葉 郡 方 伴 条 西 東 部 長 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | * | 7 | | の利注手 |
|---|------------------------|-----------------|--------|------|
| ○ おおおおお | 地 | 区 | 氏 | 名 |
| 新富川青錦彼大東金金女若經上,一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 | * | + | 岡 | |
| 和 富 川 青 錦 彼 大 東 金 金 女 若 阿藪中布山平片尾芝田大山北田西藤古内坂山森谷北村南森佐下村川本野寄崎本中西埜村中埜田谷垣田本川 井田野元佐下村川本野寄崎本中西埜村中埜田谷垣田本川 井田野元 | 音 | 心 | 荒谷 | 恵 |
| 和 富 川 青 錦 彼 大 東 金 金 女 若 阿藪中布山平片尾芝田大山北田西藤古内坂山森谷北村南森佐下村川本野寄崎本中西埜村中埜田谷垣田本川 井田野元佐下村川本野寄崎本中西埜村中埜田谷垣田本川 井田野元 | 立仁 | # | 黒澤 | |
| 富川青錦彼大東金金女若明中布山平片尾芝田大山北田西藤古内坂山森谷北村南森市(中)、東京・大山北田西藤古内坂山森谷北村南京、北京・大山北田西藤古内坂山森谷北村南京、北京・大山北田西藤古内坂山森谷北村南京、大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大 | 机 | ᆂ | | 猛 |
| 一 | | | 藪下 | 敏昭 |
| □ 書 錦 彼 大 東 金 金 女 若 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で | 富田 | 林 | 中村 | 能也 |
| 一 | | | 布川 | 晴子 |
| □ 書 の | 111 | # | 山本 | 俊雄 |
| 書 部 彼 大 東 金 女 去 其 郡 方 伴 条 西 東 部 財 京 中 西 東 市 中 財 京 中 西 市 市 中 財 市 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 中 中 日 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 </td <td>ויין</td> <td><u> </u></td> <td>平野</td> <td>セツ子</td> | ויין | <u> </u> | 平野 | セツ子 |
| ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## | ± | # | 上史 恒 | |
| # | Ħ | 朱 | 尾崎 | 弘 |
| 一子豊雄子夫一行誠司二彦子子子保数 | 全 自 | 31 7 | 芝本 | |
| 位大東金女山北田西藤古内垣田本川 東東古内坂山森沿井田野石 大田西藤古内坂山森沿井田野石 大村南京 大村南京 大田町石 村田野元 | 亦市 | 和 | 田中 | 範一 |
| 大 東 北田西藤 古内坂山本川 中田 | 给 | + | 大西 | 幸子 |
| 中 中 中 要 中 要 市 本 中 本 市 本 中 </td <td>1/又</td> <td>ח כ</td> <td>山埜</td> <td>豊</td> | 1/又 | ח כ | 山埜 | 豊 |
| 東 条 古 | + | ѵѡ | 北村 | 義雄 |
| 未藤田洋一金内垣坂田坂田博昭坂山本川森川会公女性村田本村田本村田本大田本大田表表 | ^ | 1+ | 田中 | 優子 |
| ### ### ### ######################### | 由 | 夂 | 西埜 | 壽夫 |
| 金剛西 内垣 誠 坂田 博司 金剛東 山本 昭二 森川 忠彦 女性部 松井美智子 村田 節子 村田 京子 若手委員 森元 友数 | * | * | 藤田 | 洋一 |
| 坂田 博司 金剛東 山本 昭二 森川 忠彦 谷 敬子 女性部 北井美智子 村田 節子 右野 保 若手委員 森元 友数 | | | | |
| 金剛東 山本 昭二 森川 忠彦 谷 敬子 女性部 北井美智子 村田 節子 右野 保 若手委員 森元 友数 | 金剛 | 引 西 | | |
| 本川 忠彦 会 敬子 女性部 北井美智子 村田 節子 有野 保 若手委員 森元 友数 | | | 坂田 | |
| 森川 忠彦 谷 敬子 女性部 北井美智子 村田 節子 南野 保 若手委員 森元 友数 | タ 岡 | 由 | | |
| 女性部北井美智子村田 節子南野 保若手委員森元 友数 | ᅑᄼᄥ | 例 宋 | | |
| 村田節子南野保若手委員森元友数 | | | | |
| 南野 保 若手委員 森元 友数 | 女性 | 生部 | | |
| 若手委員 森元 友数 | | | | |
| | | L | | |
| 吉田美代子 | 若手勢 | 5員 | | |
| | | | 吉田 | 美代子_ |

■ 私たちは、SC 富田林の活動を応援しています ■

| がスタートしました。 繁を拍手で承認し、新年度 | たい」と説明がありました。会員増強への足掛かりにしのイメーシアッフを図り | が が 別とすることで若年層へ 変更し、愛称を『SC富田 | ニアクラブ連合会』に名称から、新たに『富田林市シ | 感を抱く方がおられる現状人、という言葉自体に抵抗 | の未加入が顕著にあり、老田中会長から、「若い世代会則等改選(案)では、 |
|---|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------------------|
| DVDを使い、運動 | 要な運動を収録した楽に続けるために必の動作をいつまても | 教室です。日常生活継続的に運動を行う | 集会所等に集まり、 | とは、月2~4回程 笑顔はつらつ教室 | 笑顔はつらつ教室表彰 |
| * and the state of the state o | 令 E | 和4年2 | | | |
| 継続 | 10年 | 甲友会 | (甲南 | 可町) | |

の研修旅行。

のめぐみ館アクア琵琶」へ 田林駅前ロータリー発「水

3月15日水8時30分、

富

の「アクア琵琶」にて、近

のお忙しい時間にもかかわ

吉村市長が早朝、登庁前

らず、見送りに来てくださ

いました。市長の激励を受

5/25.26

1泊2日 資源循環型物作りに感動 兵庫~岡山県方面

召長·女性部会·若手委員会合同研修旅行

ソニックエコテクノロジー 県の加東市佐保にあるパナ センター㈱に行き、家電の 研修旅行のメイン、兵庫

リサイクルについて初めに

当にありがたく思った。参 とかでいろいろと。 加者のみなさんも同感だと と思いました。俺も無知だ をし、一通り回ったが、広 ら解体現場を見ながら説明 機、エアコンの解体を2班 後、テレビ、冷蔵庫、洗濯 案内人が説明、テレビ画像 源循環型モノづくりって本 じゃなく、リサイクル、資 けど、作って売ることだけ くて多量で、すごいことだ に分かれて、案内人が上か

昼食は姫路の灘菊酒造の

理事・女性部会・若手委員

3/15

日帰り

滋賀県 琵琶湖

アクア琵琶で水の大切さ学ぶ

の銘酒が並び味見をしまし りで、その下での食事・ビ 2階だったが、段板は狭く は、丸太、屋根板の古い造 した。テーブル、床、天井面 スリッパでの上りは大変で たので買いませんでした。 た。おいしかったが、高かっ した。土産売り場では、多く

28名参加

かも全てきれいでした。 った。池、木、草花、苔と 岡山城が見えて眺めが良か 財、広くて後ろには立派な 大名園で、さすがの文化

疲れをとり、その後開宴。 カラオケタイムも楽しい一 会長あいさつ、梅酒で乾杯 屋甲子で一泊。まず温泉で 食事、酒・ビールを味わい 鷲羽グランドホテル備前

ルをおいしくいただきま

岡山の後楽園は、日本三 できなかった。でも

羽山の夕日、 説、くらしき川舟流し、鷲 れました。

が1人200円でひ 発。倉敷美観地区に と、その地の案内人 着き、しばらく歩く 集合写真を撮り出 と回りをしてくれま したが即座には理解 2日目、ホテルで

だ観ておきたい所がありま ました。俺としてはまだま 昭和と長い歴史が語ってい 解ってきた。それは古い建 しばらくしたらなんとなく 風情、江戸·明治·大正·

おいしかった。屋外ト

北前船寄港地、桃太郎伝 各エリアの夜

時でした。2次会も 楽しく、ぐっすり寝

(若手委員会 阿佐

類かの料理を いただきまし

は。 司を主に何種 菊ヶ峠店。岡 食は、西の屋 倉敷って所 景とかいろい 山名物祭り寿 い町ですね、 ろ見る所の多 2日目の昼

物の後、移動。 る間、雑談を楽しみ、 の市に寄り、休憩、トイレ、 イレだったので、待ってい うございました。 した。楽しい旅行ありがと そして富田林に帰って来ま 最後の買い物、 日生五味

6月26日(月)、22名参加のもと総合

開眼片足立ちや上体起こ

畿の水がめ琵琶湖の洪水対 魚類(ビワコオオナマズ 可愛い!)を 忘れず大切に

が完成したことを知ること 国をも動かし、瀬田川洗堰 の方々が、長い時間努力さ 策・渇水対策に、滋賀県民 ができました。 れてきたことにより、 その上、水質や水生植物

23名参加

守るためいろ ります。湯水 も、頭が下が ていることに いろな努力を してくださっ

にするのでは のごとく無駄

(女性部会

村田

こなければと、浮かれ遠足

しっかりと研修をして

気分(私だけ?)が引き締

いざ出発。

修地、

滋賀県大津市

水を使っていかねばと思い

分堪能されたようです。 桜と桜も素敵でした。健脚 堂・多宝塔と、石山寺を十 自慢の方々は本堂から北 の梅はもちろん、カワヅ桜・ カン桜・カンヒ桜・ヒガン りました。ちょうど見ごろ 美、石山寺参拝と観梅とな 滋賀と京都のお土産を購 昼食を終え研修後のご褒

恵まれた研修旅行を無事終 出番は無く、 様に囲まれ、 人、一路富田林へ帰還です。 強力な晴男・晴女ご一同 雨女(私)の 暖かな晴天に

節子)

し、握力など6種目を測定しました 私たちは、SC 富田林の活動を応援していま



■ 私たちは、SC 富田林の活動を応援しています 🛶

それぞれの思いを歌にのせ 62名の歌声が響きました!



振袖を着て舞台に立ちました。白地に朱色の雲取りと 菊をあしらったデザインです。

会場からの声援を受けながら張りのある声で「お梶」 を歌い上げた北井さん。「夫がいなくなって寂しいで すが、みててくれていると思います。これからも元気 で陽気に生きていけたらいいなと思います」

曲名「雨降る街角」 「歌が生活の一部です」と 話す島津さんは、中学1年生から春日八郎の大ファン。 19歳で下関市から大阪に出て警察官になり、管内イ ベントでは皆の前で持ち歌を披露してきました。今回 の舞台衣装は、苦手なジャンケンでゲットした「春日」 のネーム入りジャケット。びしっと決めて「雨降る街 角」を熱唱しました。ほぼ毎日、どこかで歌っています。 「もう82歳ですから、最後と思って出場させてもら いました。声が出るかぎり歌い続けて、少しでも長く

皆さんのお役に立てればと思っています」





〈山手町星寿会〉 洋さん 島津

〈錦寿いきいきクラブ〉 北井美智子さん











私たちは、SC 富田林の活動を応援しています =

んなで目指しています。

います。のつながりを大切にして

るように「おたがいさま」 美ヶ丘で生き活き暮らせ して何よりも高齢期を寿

ように希望を持って日 値ある仕事に従事できる

とありました。

クラブ活動紹介

をしている私自身の、「幼 振りにお楽しみ会を開催 日休、22名の参加で4年 少期の満州での恐怖体 の後、朗読ボランティア 験」を朗読させていただ きました。 しました。

山手町星寿会は6月8

藤田会長のごあいさつ

中の大混乱の中での悲し なりながら、 兵が2人、小銃を構えて れたことや、引き揚げ途 口を向け、ロシア語でど 土足で侵入。父と私に銃 を見ているようだった_ かった出来事を聞いてい 「涙が出た」とか、「映画 ただきました。感想文に、 お金を奪わ

げます。

お久 山手町星寿会 梅本 み会の 翠

終戦の年、 私が5歳の

わが家に突然ソ連

聞かれました。 ました。 振りに有意義な あいあいと、な わなげ、ダーツ、 ひとときでし コーラスで和気 た」とのお声も ごやかに過ごし 「今日は久し 休憩後、公式



令和5年度 SC富田林シニアクラブ作品展

慕

紹介

①シニアクラブ入会のきっかけ ②好きなことば ③趣味・特技 ④単位クラブのアピールポイント

> ③バレーボール、 ④富田林市の南金剛山の ②特になし ①近所の方の紹介 のみでした。今年はアンお墓清掃・廃品回収活動 ラブの活動はコロナ中、 に位置する地域です。 画しています。会員の方々 り旅行・輪投げ体験を計 ケート調査を行い、

いきたいと考えています。の楽しい活動を増やして 日帰

池谷満里子

条地区 甘南備クラブ

^{東条地区} 山手町星寿会

大伴地区寿美ヶ丘すみれ会

大伴地区 楠町老人クラブ

大伴地区 北寿全

①定年退職を機に地域でのつ ②和顔愛語 過ごしたいと思ったから

④クラブ創設48年になり先輩 ③軽登山(日本百名山5)座踏 諸氏が作られた会則に基づ どで楽しい老後の世界をみ ます。それもお楽しみ会や 齢化に伴い暗中模索してい た。しかし会員の減少や高 き熱心に運営されてきまし 破、金剛山登拝4100回) カラオケ、絵手紙、手芸な

④「寿美ヶ丘で遊ぼう!すの、寿美ヶ丘で遊ぼう!」を かれ会で楽しもう!」を かれ会で楽しもう!」を かれ会で楽しもう!」を かれ会で楽しもう!」を かれきで楽しもう!」 を かれきで楽しもう!す



会長 藤田 洋一

③ 読書 ②七転八起 ので60歳で入会しました)民生児童委員をしていた

まれて

みれ会で楽しもう!」毎美ヶ丘で遊ぼう!



会長

田中

優子

会長

田戸 健一

午前10時~午後5時まで

11/11 (±) ~14 (火)

11月15日(水) 午前10 時~午後5時 返却日

会 場 富田林市立総合福祉会館 出品資格 市内在住で60歳以上の人

出品点数 お1人さま1点



受付期間

11/8冰~9(未)

午前10時~午後5時まで

申込用紙は各単位クラブ会長さま、 もしくは事務所にご用意していま す。出品の際にご記入いただいても 結構です。

展示期間

多くの方からの出品を お待ちしています

④他の地区と同様、 ③カメラ、読書、 ①高齢のため前会長にたの ②1日の苦労は1日だけで 夕暮れを迎えてもなお価きな人などです。人生の好きな人、カラオケの好である。なかには草花のである。なかには草花のをするのが楽しみのよう が少ない。 十分である 集まって雑談の同様、後継者



会長

④当会は、グラ ③陶芸、スポー ます。参加者 望者を集めて く元気に動 ゴルフとカラ

山本 茂樹

■ 私たちは、SC 富田林の活動を応援しています

揺らせている様を眺めてい

に濡れ紫陽花が小さく頭を

優しく降る霧雨

合ったときは泣きたいほど たり、何かのはずみで目が

包みと銀杏の葉を一枚掌に がら私の手を取って小さな か分からなくて」と言いな

に胸が痛くなる。なぜかよ

熱いものが込み上げてき

に。どうしよう、この溢れ

銀杏の当番よろしく」と、

トッちゃんに言われた。

たら突然、

空虚な我が心に

秋も終わろうとしていた。 く分からないままその年の

「さっちゃん、今日から

るのがやっとだった。(あ

げたまま掌をジーと見つめ

なくてバケツを腕にぶら下 乗せてくれた。私は声も出

もない台所でコーヒーを飲

いつものように何の変哲

ていた。校内で彼を見かけ

彼の名前でいっぱいになっ か? 気が付くとノートが たのはいつ頃からだったの

つける運動場を見回すと、

き寄せては捨てる切りのな ひき詰める。それを毎日掃 達が舞いながら金の絨毯を ある。その周りの銀杏の葉

なきゃと思い、

バス停の小

あの時のありがとうを言わ

就職すると聞いた。その日

仕事だ。当番最後の日

塵取り、

バケツを腕

いコウモリ傘を差した彼が さな小屋で待っていると黒

ッターボックスに立ち今

まさに打とうとしている彼

窓を開け真夏の太陽が照り

図書室へ向かった。そっと の誘いも振り切って二階の れよう、そしてあの頃に戻 れば…そうだ暫く主人と別 る思いを鎮めるにはどうす

と答えたが内心は少しゲン

「ハーイ頑張りま~す」

う校門に向かって坂を下っ

顔を上げたときは、彼はも りがとうを言わなきゃ)と

ていた。秋が過ぎ白い冬も

過ぎて桜が咲く頃に彼は卒

業式を迎えた。

1ヶ月後、

彼が村を出て

)リだった。校庭の左角に

ってみることにしよう。

弁当を食べ終えると、友

樹齢300年の銀杏の木が

60 年ぶりの

佐備老人クラブ 南 ミドリ

ガラス窓から朝日が、天

と輝き、外に出て両手を広 ばい深呼吸を。 げて、おまけに口も力いっ 旧友への思いが胸に押し 私の心もキラキラ

帥を目指しての卵達。 組。全員住み込みで、美容 美容学校時代の仲良し4人 寄せてくる。みんな十代。

ただい

ま

なった。そのままベルが鳴 がいた。胸がキューと痛く

いた。こんな気持ちになっ るまで彼から目が離せずに

て行くと彼が木に凭れて立

ながら銀杏の木の下へ走っ に通しガチャガチャいわせ

が聞こえたので道へとび出 見えた。遠くからバスの音

っていた。一瞬息が詰まり

傾けてそっと口づけをし

した私を見つけた彼が傘を

た。そのまま何も言わずバ

ま直立不動していると、 そうになり道具を持ったま

「これ土産、何が良いの

短歌

佐備老人クラブ

山﨑

幸子

走る。 時の電車に飛び乗って学校 へ。終着駅「ナンバ」へ着 で朝から夕方迄仕事を、 くと―で学校へと一目散に 5

再会

笑い。 声に「勉強一番です」と苦 なに会うのが楽しみで「ウ てクタクタ」と学校でみん た?」と口々に。「忙しく と挨拶。「今日は忙しかっ 8時迄の2時間、4人揃う とまたつっこみ、みんな一 ンウン」と頷くと「授業は」 夜間生なので、6時から

実技の時は2人ペアーで 今ではウイッグらし

半の学校生活をみんな終了 ムへと走る。一番遠い泉振りそれぞれの電車のホー ターン修業生活に入った。 した。「頑張ろう」とイン 内バラバラ。休まずに1年 2年後の国家試験に全員 次は私、 後の2人は市

の仕事に励み、

合格でした。

で髪を洗い流し「ボトボト ぶり「また明日ね」と手を や」と言いながら帽子をか 勉強でした。終了後は水道 お互いの頭髪交代での

からが本当の勉強だとお店 まだまだ先は長い。これ 学校迄行か

連絡が取れて、

頑張りました。 せていただき感謝しながら 彼女達も同じ気持ちで月

持ち、みんなもそうだった年たち、逢いたいなとの気日が過ぎ、いつの間にか6 とのこと。

悪くなって無理とのこと。

の所でお2人が私の名前を わかるかなと少し心配。柱 待ち合わせ場所「ナンバ」

と。1人欠席で「腰足」が 郷へ帰っている様子だっ での一声変わってないなー た、福井県と鹿児島と電話 人の電話からみんなに 再会と、故



らない。 咲きお口の方が一向に納ま 事、お茶を頂き昔話に花が 内で過ごしましょとお食 昔のまま―嬉しいなと手を と年はとったけど気持ちは がら「変わってないなー」 呼んで手招きを。顔を見な にシャッター

をお願い

今日は黄砂が凄いので室 喫茶店のお姉さん

さんで大変だけど、ごめん と浮気しちゃった。でもま た帰ってきたよ。変なバー 父さんただいま。 ちょっ し一緒にね…。 年6月11日で5年

やつた…。

で涙と雨に濡れながら立っ 行ってしまった。私はあり 糸のように降り注ぐ雨の中 がとうもさよならも言えず スに乗ると小さく手をふり

ていた。

出せる初恋があるとは…な なぜか涙が止まらなかっ 彼が星になったと聞いた。 た。この年になっても霧雨 んと幸福……。 に濡れる花を見つめて思い あれから67年、 21年前に

あら~コーヒーが冷めち

藪蔭にひっそり咲きしシャガの 彼方かがやきクラブ 茎のささ百合さげて夫帰る 己が一生をこの花に見る 花びんに挿せば乙女の香の 西尾た 花 み子

なつかしき母の歌集ひもとけば さくらんぼの実に手をやれば蝸牛 先に食みおり甘きかと問ふ いるがごとくし

肩を並べて居間に憩いし

つの日か一人にならん老二人

リとしていいよ。 の人のこと思い ね。父さんも私 で頑張りましょ おめでとうございます」と 百合子さん」と私です。ま 今はスマー 株弘子さん」「ポッチャリ」 代を思い出す、楽しかった。 聞けて嬉しい」 ゃんに電話を「3人の声を を合わせる。鹿児島の京ち しくてつい口から。「凄い て、「60年ぶりなの」と嬉 た逢える日を楽. お言葉を頂く。みんなで目 お別れ時間。 右、 左と分かれ家路に トに。「福井の と。学校時 年、もう少 出してニタ つと手を振 しみに元気 「お姉さん に構わず昔 フフフラ









◎ご協賛いただいた皆さまへのお礼◎

本紙の発行に際しましてご協賛いただきま した方々に厚く御礼申し上げます。本紙は会 員の生きがい向上、交流のためにさらに内容 の充実に励んでまいります。どうかこの趣旨 にご賛同いただき、今後も倍旧のご支援を賜 りますようお願い申し上げます。

大阪市平野区喜連西4-6-9 すこやか老友編集 06-6797-株 博 報 社 0381

◆原稿締切:次号67号の発行あることをご了承ください。長文などはカットする場合がま長文などはカットする場合がま は2月のため、 次稿締切は、

◆原稿の注意点:原稿には住体の 位クラブ名を明記の上、関連 位クラブ名を明記の上、関連 で真や資料などがあれば添付 してください。文章の場合は してください。文章の場合は また、原稿は返却できません。 また、原稿は返却できません。 また、原稿は返却できません。

次の宛先までお気軽また詩・短歌・俳句・ 体験談、 随想や紀行文、 ら本紙への 軽にご投稿 ・川柳など、

私たちは、SC 富田林の活動を応援しています